

侵略戦争に突き進む

戦争国会に怒りの声を叩きつける！ 1月26日



安倍たおせ！

受験生のみなさん！歴史が激しく動きだしました！

安倍政権は「1・20人質事件」をテコに、日本を「戦争のできる国」に転換することを狙っています。「戦争への道を許すのかどうか」——青年・学生の行動が未来を決めます。ともに大学から戦争を止める行動を巻き起こそう！

「人質事件」の元凶は安倍政権にある！

「イスラム国」による日本人2人の人質事件とその結果の原因はすべて、アメリカを先頭とする「有志連合」のイラク・シリア侵略戦争と、安倍政権の参戦にこそあります。

昨年10月時点で「2人の人質」の存在を認識していたにも関わらず、安倍政権は今年1月中旬に大企業46社を引き連れ中東4カ国を歴訪し、総額25億ドル（約3千億円）の「援助金」を約束。さらに『イスラム国』壊滅作戦に2億ドルを拠出すると軍事支援（事実上の参戦宣言）を表明したのです。

「人質事件」の引き金を引いたのは安倍政権自身であり、中東の石油利権のために積極的に人質を差し出したのです。

安倍首相は、「テロ撲滅」を叫び、「邦人救出」の名目で自衛隊を中東に派遣し、文字通りの参戦を狙っています。



これが「イスラム国」壊滅作戦の現実だ！！

「有志連合」の無差別空爆で6千人以上が虐殺されている(写真=シリア)

全世界の労働者・学生の敵は一つだ！

全世界の労働者・学生が立ち向かうべき相手は、戦争を引き起こした「有志連合」です。しかし、法大・田中優子総長のように口先で「反戦」や「自由と進歩」を掲げながら、学生の行動を徹底的に弾圧し、大学の「グローバル化」を推進する大学のあり方が、安倍政権の戦争政治を支えています。

戦争を止める力は、国境を越えた労働者・学生の団結にこそあります。闘う中東の労働者民衆をはじめ全世界の人々と連帯し、安倍政権を今すぐ倒そう！

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

TEL 03-3651-4861 <http://www.zengakuren.jp/> mail_cn001@zengakuren.jp

福島原発事故は終わっていない！ 3・11 反原発福島行動へ！

福島大での学生弾圧許すな！

大震災と原発事故から4年目を迎える「3・11」は、福島切り捨ての「復興キャンペーン」との大激突です。

今月3日、福島大学で「3・11反原発福島行動」を呼びかけていた学生が、公安警察と福島大学当局によって「暴行・傷害」容疑をでっちあげられ不当逮捕されました。この弾圧は、反原発の声を叩き潰す安倍政権の意思が貫かれています。そして、「原子カムラ」の一角を占める「原発推進大学」の正体が暴かれました。

大学から原発をなくす行動を全国で爆発させよう！

「命より金」の社会を変えよう

安倍政権は、原発政策を推進するために、「原発事故は収束した」とうそぶいています。福島で112人の子どもたちが甲状腺がんを発症しているにも関わらず、大学の原発御用学者を先頭に「原発事故の影響ではない」と居直っています。何が「国民の命を守る」(安倍首相)だ！

「3・11反原発福島行動」は「命より金もうけ」の腐りきった社会を根本から変える闘いです。「被曝労働拒否」で闘う動労水戸など、闘う労働組合も全国から結集します。「フクシマの怒り」と団結し、3・11福島へ結集しよう！



昨年の3・11反原発福島行動に全国・全世界から1100人が結集！



内部被曝の影響を抹殺する国・政府と闘う
「ふくしま共同診療所」を開院(2012年12月)

**再稼働、戦争、首切り もうたくさんだ
怒りを力にたちあがろう つながろう**

3.11反原発福島行動'15

- 〈日時〉 3月11日(水) 13時～ ※12時からイベント
- 〈場所〉 郡山市民文化センター・大ホール(集会後、デモ行進)
- 〈呼びかけ〉 3・11反原発福島行動実行委員会
- 〈メール〉 3.11fukushimaaction@gmail.com

